

平成十九年二月十三日受領  
答弁第三四号

内閣衆質一六六第三四号

平成十九年二月十三日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

衆議院議長 河野 洋 平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出竹島問題を巡る外務省の広報に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出竹島問題を巡る外務省の広報に関する質問に対する答弁書

一及び四について

外務省としては、竹島の領有権に関する問題の平和的解決のため、我が国と大韓民国双方の国民が、竹島に関する正確かつ客観的な事実について認識を共有することが重要であると考えます。このため、我が国の立場を主張し、幅広い理解を深めていく上でより有効な方策を不断に検討しつつ、広報活動を行っているところであり、今後ともその充実に努めてまいりたい。

二について

平成十六年三月、竹島問題に関する我が国の立場等について、在大韓民国日本国大使館ホームページに韓国語で掲載した。

三について

平成十八年十二月、竹島問題に関する我が国の立場等について、外務省ホームページの掲載内容を更新した。